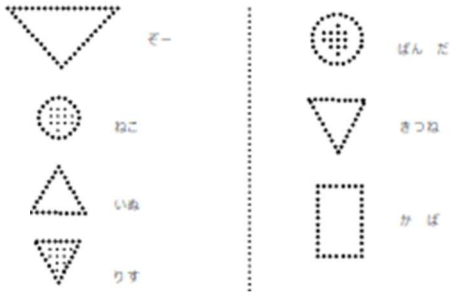
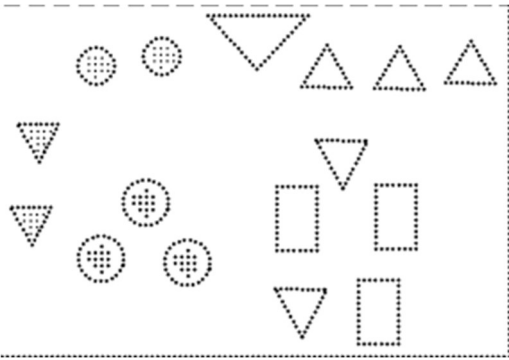

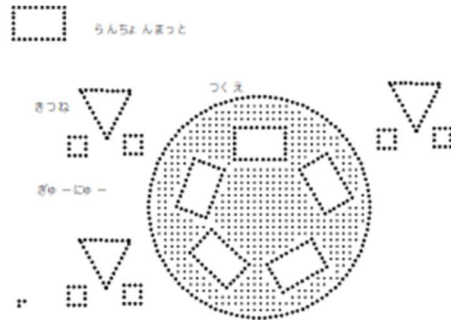


学年	ページ	行	変更 事項	変 更 内 容	備 考
1年	4～5	絵	変更	<p>原典教科書のイラストを文章化し、分割して動物の みを掲載した。</p> <p>なお、数えやすいことを最優先し、動物の形は丸・ 三角・四角で表すようにした。</p> <p>(1 ページ目)</p> <p>なかよし</p> <p>次のページは、教室の様子です。</p> <p>なかまをみつけましょう。</p>  <p>(2 ページ目) * 1 ページ目と見開き</p> 	<p>参考資料 3 を参照</p> <p>この段階で点字や点図を 読むのは難しいと思われ るため、指導者とともに 使ってもらいたい。</p> <p>また、教科書だけではな く実物を用いた活動を十 分に行ったあとに、教科 書で確認する程度がよ い。</p>
	6～7	絵	変更	<p>原典教科書のイラストを文章化し、分割して掲載し た。また、イラストは簡略化した。</p> <p>(1 ページ目)</p> <p>給食の準備をしています。</p> <p>みんなの分はありますか。</p> <p>カバが水道で手を洗おうとしています。</p> 	<p>参考資料 3 を参照</p>

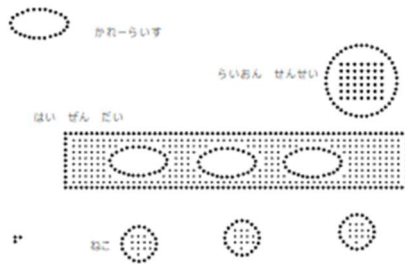
(2 ページ目)

机の上にランチョンマットがあります。そこに、キツネが牛乳を置いていきます。



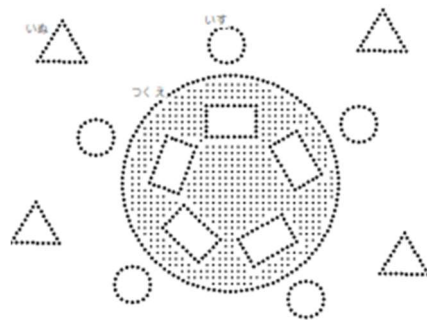
(3 ページ目)

ライオン先生がカレーライスをやそって配膳台に並べています。ネコが並んでいます。



(4 ページ目)

イヌが席に着こうとしています。



8～9

絵

変更

原典教科書のイラストを文章化し、分割して掲載した。また、イラストは簡略化し、数えやすい配置にした。なお、比べたいものを上下に配置したり、左右に配置したりし、ブロックを置いたときに常に同じような比較にならないよう配慮した。

(1 ページ目)

掃除の時間です。

どちらが多いでしょうか。

参考資料3を参照

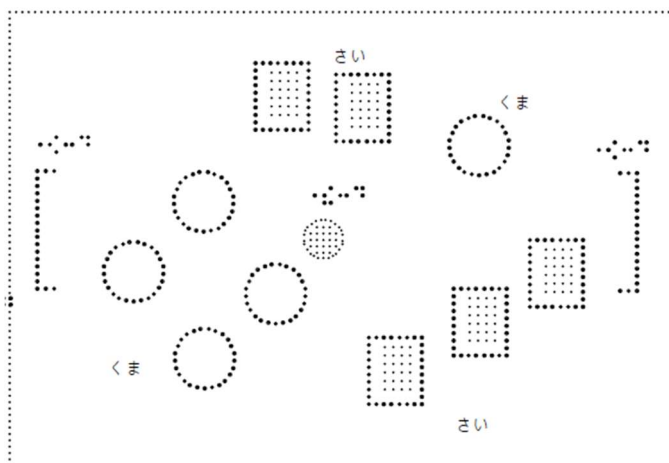
教科書で作業できるようにしてあるが、教科書の上にブロックを並べることは難しいと考えられるので、同じようなものを作成するとよい。

			<p>ラビちゃん「ブロックを使って比べてみましょう。」</p> <p>ネコがほうきを取りに行こうとしています。</p> <p>*ほうき（6本の二重線を，横1列に配置した）</p> <p>*ネコ（6ひき円を，横1列に配置した）</p> <p>（2ページ目）*1ページ目と見開き</p> <p>ほうきには，ブロックの表を上にして置き，ネコには，ブロックの裏を上にして置きましょう。</p> <p>置いたブロックを次の□に並べてみましょう。</p> <p>*ブロックを並べるための枠</p> <p>（3ページ目）</p> <p>イヌが雑巾を取りに行こうとしています。</p> <p>*雑巾（7個の四角形を，3個と4個に分けて横2列に配置した）</p> <p>*イヌ（7個の三角形を，横2列を基準に少しばらつかせて配置した）</p> <p>（4ページ目）*3ページ目と見開き</p> <p>雑巾には，ブロックの表を上にして置き，イヌには，ブロックの裏を上にして置きましょう。</p> <p>置いたブロックを次の□に並べてみましょう。</p> <p>*ブロックを並べるための枠</p> <p>（5ページ目）</p> <p>クマが机を運ぼうとしています。</p> <p>*机（5個の長方形を，2個と3個に分けて横2列に配置した）</p> <p>*クマ（6個の丸，横2列を基準に少しばらつかせて配置した）</p> <p>（6ページ目）*5ページ目と見開き</p> <p>机には，ブロックの表を上にして置き，クマには，ブロックの裏を上にして置きましょう。</p> <p>置いたブロックを次の□に並べてみましょう。</p> <p>*ブロックを並べるための枠</p>	
10～11	絵	変更	<p>原典教科書のイラストを文章化し，分割して掲載した。また，イラストは簡略化し，数を数えたり比較したりしやすいように配置した。</p> <p>さらに，原典教科書の1巻に当たる部分のみ，プロ</p>	参考資料3を参照

			<p>ックの中を裏点で埋め、ブロックの内部に触っているのか外部に触っているのが明確になるようにした。</p> <p>(1 ページ目)</p> <p>1 10 までのかず</p> <p>〇〇ページから〇〇ページまでは、校庭の様子を表しています。</p> <p>(タイヤの周りの様子)</p> <p>*タイヤ (4 個の半円を、横 1 列に配置した)</p> <p>*ネコ (3 個の円を、横 1 列に配置した)</p> <p>*タンポポ (2 個の小円を、横 1 列に配置した)</p> <p>(2 ページ目)</p> <p>ラビちゃん「ネコは何匹いますか。ブロックを使って数えてみましょう。」</p> <p>* 3 個のブロック</p> <p>* 3 の数カード</p> <p>の順に入れた。</p> <p>(3 ページ目)</p> <p>(ジャングルジムで遊んでいる動物)</p> <p>*イヌ (3 個の三角形を、横 1 列に配置した)</p> <p>(花壇の周りの様子)</p> <p>*チューリップ (5 個の小円を、3 個と 2 個の横 2 列で、花壇を表す長方形の中に配置した)</p> <p>*チョウチョ (2 個の小さめの長方形を 2 個ずつ、横 2 列で花壇の右側に配置した)</p> <p>(4 ページ目)</p> <p>(水道で手を洗っている動物)</p> <p>*水道の蛇口 (横長の長方形の下の辺に、蛇口を表す小円 3 個を配置した)</p> <p>*キツネ (2 個の逆三角形を、左端と右端の蛇口の下に配置した)</p>	
--	--	--	--	--

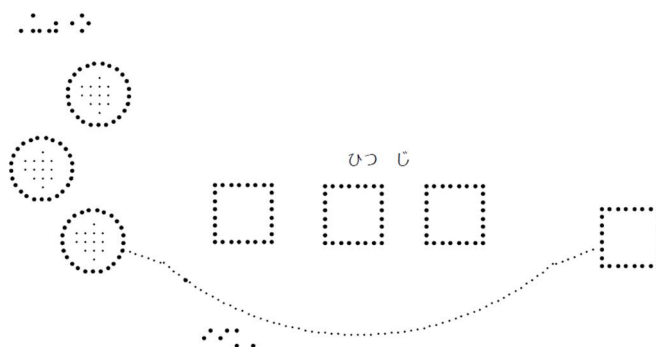
(5 ページ目)

(サッカーで遊んでいる動物)



(6 ページ目)

(大縄をしている動物)



(7 ページ目)

このページと右のページは図書室の様子です。

(貸出カウンターの様子)

\*キリン先生 (1 個の長方形を配置した)

\*本を持って並んでいるイノシシ (キリン先生の右側に、3 個の三角形を、横 1 列に配置した)

				<p>(8 ページ目)</p> <p>(机と本棚の周りの様子)</p>	
12～13	図	変更	<p>1～5について、1 ページに1 個の数とし、次のような構成とした。</p> <p>数えたものを数字やカードで表します。</p> <p>*キリン先生を表す1 個の長方形ブロック □ 1 「いち」</p> <p>数の分だけ印をつけると…</p> <p>*10 個の円を描いたカードで、1 個だけ点で埋めた。</p> <p>(以下、2～5についても同様であるが、10 個の円はすべて輪郭のみとした)</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p> <p>印をつける際には、シールを貼るとよい。</p>	
13	書き込み	削除	<p>1～5の数字を書く練習については削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(9)</p>	
13	絵	変更	<p>先生と子供たちの学習の様子を表す絵を、文章にした。</p> <p>先生が出したカードの数だけ、ブロックを並べましょう。</p> <p>先生が出したカード <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">4</span></p> <p>ゆうとさんが並べたブロック □□□□</p> <p>先生が出したカードの数を数字で書きましょう。</p> <p>先生が出したカード *3の数カード</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p> <p>(5)</p>	
14	絵	追加	<p>ページの最初に「数を答えましょう。」を追記し、りなのセリフを絵の前に入れた。</p> <p>次の順に掲載し、それぞれの図は横1列に配置した。</p> <p>ア. ピアノ</p> <p>イ. 魚</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p> <p>ピアノは鍵盤の並びを意識した図であるため、輪郭で数えてもらいたい。</p>	

				<p>ウ. 黒板消し エ. ジョーロ オ. ほうき カ. 本 キ. ボール ク. ぼうし</p>	
15	1	変更	<p>ラビちゃんのセリフを次のように変更し、左の絵には(ア)～(エ)、右の絵には(カ)～(ケ)を付けた。</p> <p>ラビちゃん「左と右で同じ数はどれかな。」</p>	編集の具体的方針(1) (9)	
15	絵	追加 削除	<p>子供たちがおはじきを並べている絵を次のように変更した。</p> <p>ゆい「<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">5</span>をおはじきで作ってね。」</p> <p>このあと、子供たちの絵を削除し、それぞれのおはじきだけを表した。</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
15	絵	変更	<p>先生と子供たちの様子の絵を次のように変更した。</p> <p>先生「文字の数と同じ人数で集まろう。」</p> <p>先生が黒板に書いた文字 「ひつじ」</p> <p>カルロスさんとゆいさんとつばささんが集まりました。</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
16～17	絵	変更	<p>原典教科書のイラストを文章化し、分割して掲載した。また、イラストは簡略化した。</p> <p>(1 ページ目)</p> <p>○ページから○ページでは、通学路の様子です。</p> <p>(交差点の様子)</p> <p>*道路を点でうめ、縦の道路には車を表す長方形を6個、左側の道路にはイヌを表す三角形を6個、右側の道路にはタヌキを表す楕円を7個配置、交差点の右上と左下にウマを配置した。また、左の道路の端にはゾウを表す逆三角形を1個配置した。</p> <p>(2 ページ目)</p> <p>(サルの果物屋さん)</p> <p>*果物を並べるスペースを3か所に区切り、左のエリアにはパイナップルを表す楕円7個を、3個と4個の横2列に配置し、中央のエリアにはミカンを表す円</p>	参考資料3	

			<p>を3個ずつ横3列に配置し、右のエリアにはリングを表す円8個を、3個・2個・3個の横3列に配置した。</p> <p>(3ページ目) (公園で遊んでいるハムスター) *砂場(長方形で描き、内部を裏点でうめた) *ハムスター(砂場の内部に、ハムスターを表す三角形7個を、ランダムに配置し、砂場の外側にもハムスターを表す三角形3個を配置した) *花壇に咲くチューリップ(L字型の花壇の中に、小円を6個配置した)</p> <p>(4ページ目) (ブタが野菜を育てている畑) *チョウチョ(横長の長方形10個を、ジグザグに9個配置した) *ブタ(畑を表す囲みの中に、円に近い楕円を1個配置した) *ニンジン(縦長の長方形7個を、4個と3個の横2列に配置した) *キャベツ(丸8個を、4個と4個の横2列に配置した) *タンポポ(小円10個を、横1列に配置した)</p>	
18	図	変更	<p>6～10について、1ページに1個の数とし、次のような構成とした。</p> <p>数えたものを数字やカードで表しましょう。</p> <p>*イヌを表す6個の三角形 □□□□□ 6「ろく」 □ 数の分だけ印をつけましょう。</p> <p>*10個の円を描いたカード (以下、7～10についても同様)</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p> <p>印をつける際には、シールを貼るとよい。</p>
19	書き込み	削除	<p>6～10の数字を書く練習については削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(9)</p>
19	絵	変更	<p>子供たちの学習の様子を表す絵を、次のように文章にした。</p> <p>友達が出したカードに書かれている数字と同じ数カードを探しましょう。</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p>




			<p>つばささんが出したカード <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">7</span></p> <p>ゆいさんが見つけたカード * 7の数カード</p> <p>友達が言った数字をノートに書きましょう。</p> <p>さくら「じゅう」</p> <p>カルロスさんがノートに10と書いています。</p>	
20	絵	追加	<p>ページの最初に「数を答えましょう。」を追記し、次の順に掲載した。なお、それぞれの図は簡略化し、横1列に配置した。</p> <p>ア. タンポポ</p> <p>イ. スズメ</p> <p>ウ. 家</p> <p>エ. 車</p> <p>オ. ネコ</p> <p>カ. アリ</p> <p>キ. 自転車</p>	編集の具体的方針(1)
21	1	変更	<p>ラビちゃんのセリフを次のように変更し、左の絵には(ア)～(エ)、右の絵には(カ)～(ケ)を付けた。</p> <p>ラビちゃん「左と右で同じ数はどれかな。」</p>	編集の具体的方針(1) (9)
21	絵	変更	<p>先生がタンブリンをたたき、聞こえた音の数を絵や○でかいているイラストを削除し、次のように変更した。</p> <p>先生がタンブリンをたたいています。先生がたたいた数をいろいろな方法で表しましょう。</p> <p>先生が7回たたきました。</p> <p>先生「いくつたたいたかな。」</p> <p>クレアさんは紙に印をつけました。*7の数カード</p> <p>つばささんはブロックを並べました。</p> <p>□□□□□</p> <p>□□</p> <p>ゆいさんは指を折っています。</p>	編集の具体的方針(1)
22～23	絵	変更	<p>原典教科書のイラストを文章化し、分割して掲載した。また、イラストは簡略化し、数えやすい配置にした。</p> <p>(1ページ目)</p> <p>かずをさがそう(リンクーせいかつか)</p> <p>〇〇ページから〇〇ページまでは、学校の中の物の</p>	参考資料3

			<p>数を数えている様子です。</p> <p>ラビちゃん「10までの数をみつけよう。」</p> <p>数え方</p> <p>ボール 1こ、2こ、3こ、4こ、5こ・・・</p> <p>かさ 1ぼん、2ほん、3ぼん、4ほん、5ほん・ ・・</p> <p>さかな 1ぴき、2ひき、3びき、4ひき、5ひき ・・・</p> <p>(2ページ目)</p> <p>(音楽室)</p> <p>*小太鼓(3個の円を、横1列に配置した)</p> <p>*大太鼓(1個の大きな円を配置した)</p> <p>*カスタネット(8個の円を、4個と4個の横2列に配置した)</p> <p>*黒板消し(2個の長方形を、横1列に配置した)</p> <p>*マグネット(10個の大点を、5個と5個の横2列に配置した)</p> <p>(3ページ目)</p> <p>(校舎の外)</p> <p>*タワシ(3の楕円を、横1列に配置した)</p> <p>*チョウチョ(4個の横長の長方形を、横1列に配置した)</p> <p>*チューリップ(7個の小円を、横1列に配置した)</p> <p>えみ「校庭にチューリップが7本咲いていました。」</p>	
24	3	追加 変更	<p>クマの絵を、次のように追加・変更した。</p> <p>クマの前のお皿にリンゴがのっています。いくつありますか。</p> <p>ア. *リンゴ2個の絵 2</p> <p>イ. クマが1個食べました。</p> <p>*リンゴ1個の絵 1</p> <p>ウ. クマがもう1個食べました。</p> <p>*お皿のみの絵 0「れい」</p>	編集の具体的方針(1) (5)
24	絵	追加 変更	<p>ミカンの絵を、次のように追加・変更した。</p> <p>お皿の上のミカンの数を答えましょう。</p>	編集の具体的方針(1) (5)

			*原典教科書の絵の左から ア. ~エ. とした。	
24	絵	追加	動物たちの輪投げの絵を、次のように追加・変更した。  イヌとネコとヒツジが輪投げをしています。入った輪の数を答えましょう。 (イヌ) <input type="text"/> *輪の絵を2個 (ネコ) <input type="text"/> (何も入らなかった) (ヒツジ) <input type="text"/> *輪の絵を1個	編集の具体的方針(1) (5)
25	3	変更	鉛筆と消しゴムの絵について、鉛筆1本を棒で表し、6本の棒を横1列に配置した。また、消しゴム1個を長方形で表し、5個の長方形を横1列に配置した。	編集の具体的方針(1)
25	3	変更 変更	ラビちゃんのセリフを次のように変更した。また、上下のブロックをつなぐ線を入れると、ブロックをとらえづらくなるため削除した。  ラビちゃん「どちらが多いかな。ブロックを使って考えてみよう。」	編集の具体的方針(1)
25	7	追加 削除	数字カードを比較する問いにおいて、数に集中できるよう、数字カードを省略し、数のみを記した。	編集の具体的方針(1)
26~27	絵	変更	原典教科書ではブロックは縦向きに置かれているが、点字は左から右に、上から下に読むものであることを考慮し、第1学年では、原則横向きの図で表す。以下、同様とする。	編集の具体的方針(1)
26	3 絵	削除 変更	黒板で数字カードを並べているイラストを削除し、文章を含め、次のように変更した。  ゆいさんが数字を順に並べています。残りの数字も並べましょう。 0 1 2 3 . . 5 . . . . . 10 (残りの数字) 4 9 8 6 7	編集の具体的方針(1) (5)
28~29	絵	変更	原典教科書のイラストを文章化し、分割して掲載した。また、イラストは簡略化し、触りやすい配置にした。  (1 ページ目) 2 なんばんめ 動物たちがかけっこをしています。右のページの図はゴールに向かう様子です。	参考資料3 編集の具体的方針(1) (5)

			<p>先生「イヌは前から何番目ですか。」  ゆうと「イヌは前から2番目です。」  ラビちゃん「後ろからだど何番目かな。」</p> <p>(2ページ目) *1ページ目と見開き  *ゴールテープを表す線を、左側に縦にかき、ゴールテープを持っているカメを省略した。  *ゴールに近いところを(前)とした上で、クマ・イヌ・キツネ・ネコ・カバの順に横に絵をかき、カバの右上に(後ろ)と入れた。</p> <p>(3ページ目)  かけっこのコースの外側に木が立っています。木の枝にトリが4羽とまっています。  かこっこのコースの向こう側には椅子が6きやく並んでいます。椅子には一つずつ物が載っています。</p>	
30	1～5	変更	<p>木にとまっているトリの絵を簡略化して掲載し、それを見ながら話している子供たちの会話を次のように変更した。</p> <p>(1ページ目)  (木の上にとまっているトリ)  *木の幹と、左側に伸びる4本の枝を図で表し、4本の枝には、上からフクロウ・ハト・ツバメ・スズメの順に配置した。トリの図は三角形や台形を用いて表し、向きや点でうめるかうめないかで違いを表した。</p> <p>(2ページ目) *1ページ目と見開き  つばさ「ハトは上から□番目です。」  りな「ハトは下から□番目です。」  ラビちゃん「ほかのトリの場所も言えるかな。」</p>	参考資料3 編集の具体的方針(1)(5)
30	7～9	変更	<p>椅子に載っているものの絵について、椅子を省略し、上に載っているもののみを簡略化し、次のように表した。</p> <p>下の図で、帽子はどこにありますか。  * (左)とかいた上で、水筒・ハンカチ・縄跳び・帽子・ボール・ハチマキを、横1列に配置した。ハチマキの右上に(右)と入れた。</p>	参考資料3 編集の具体的方針(1)
31	絵	削除 変更	<p>先生の絵を省略し、先生のセリフのみとした。また、子供の絵については、座っている子供を丸、立っ</p>	編集の具体的方針(1)

			ている子供を棒で表し、絵の前後に（前）（後ろ）の言葉を追加した。	
31	4	変更	「せんでかこみましょう。」を「印をつけましょ う。」に変更した。	編集の具体的方針(9)
31	絵	追加	車の絵には、絵の前後に（前）（後ろ）の言葉を追 加し、トマトの絵には、絵の左右に（左）（右）の言 葉を追加した。	編集の具体的方針(1)
32	絵	追加 変更	冒頭に「右のページの図は、教室の様子です。」と 追加した。また、教室の絵の前に子供たちのセリフを 入れた。  教室の絵については、動物たちは椅子に座り、机に は物が載っているものもあるが、情報量が多すぎると 触って図を理解することが難しいため、机を表す長方 形と動物の名称のみとした。	編集の具体的方針(1) (5)
33	2	変更	写真の状況やおはじきの説明を追加し、次のように 表した。  (1 ページ目) 3 いくつといくつ 袋の中に青いおはじき 4 個と赤いおはじき 4 個を入 れました。 ラビちゃん「赤いおはじきにシールを貼ったよ。」 ○ 青いおはじき ● 赤いおはじき ラビちゃん「  の形のおはじきもあるね。」  (2 ページ目) おはじきを 5 個取りましょう。 さくらさん、ひろとさん、なつきさん、しょうたさ んがおはじきを 5 個ずつ取り出しました。 青いおはじきは何個ですか。○ 赤いおはじきは何個ですか。●  (3 ページ目) (友達が取ったおはじき) *さくら、ひろと、なつき、しょうたが取ったおは じきを、それぞれ枠に囲み、3 個と 2 個で横 2 列に配 置した。  (4 ページ目) わかりやすく並べてみましょう。	編集の具体的方針(1) (5)

			(さくらさんの取ったおはじき) *おはじきの写真を左・右ではなく、上・下に配置した。	
34	1～2	変更追加	次のように、数字カード・数カードと、文章の順序を入れ替え、文章の最初に1.の番号をつけた。  (1ページ目) 1. 5はいくつといくつですか。 *5の数字カード, その右に, 5の数カード *おはじきの絵  (2ページ目) *ブロックの図  以降, 6～10の数についても同様	編集の具体的方針(1)
35	絵	変更	子供たちのやりとりを表す絵を文章化した。また、あわせて6になるように左右のおはじきを線で結ぶことは難しいため、左右で6になるようにおはじきの順序を変更した。  (1ページ目) 2. 6はいくつといくつですか。 机の上に青いおはじきが6個あります。 りな「隠した数をあててね。」 りなさんが手の中におはじきを隠していました。机の上におはじきが2個あります。 りな「6は2といくつ。」 カルロスさんが考えています。 *6個の円を横一列に配置  (2ページ目) *おはじきの絵 2と4 1と5 3と3 5と1 4と2  (3ページ目と4ページ目) *6となるブロックの図 図の前に, 次のラビちゃんのセリフを追加した。	編集の具体的方針(1) (5)

			<p>ラビちゃん「ブロックで考えてみよう。」</p> <p>ブロックの図とラビちゃんのセリフは、7～10の数についても同様に表した。</p>	
36	2	変更	<p>子供たちのやりとりを表す絵を文章化した。また、あわせて7になるように上下のサイコロを線で結ぶことは難しいため、左右で7になるようにサイコロの順序を変更した。</p> <p>(1 ページ目)</p> <p>3. 7はいくつといくつですか。</p> <p>ゆうとさんが1個のサイコロをふります。出た目と合わせて7になる数をクレアさんが考えています。</p> <p>ゆうと「7は4といくつかな。」</p> <p>クレア「7は4と3だね。」</p> <p>* 4と3のサイコロの絵</p> <p>(2 ページ目)</p> <p>*サイコロの絵</p> <p>4と3      2と5</p> <p>1と6      6と1</p> <p>5と2      3と4</p>	編集の具体的方針(1) (5)
37	2	変更	<p>子供たちのやりとりを表す絵を文章化した。また、2枚の数カードを合わせると8になる組み合わせを並べて入れた。(ほかの数字における活動では結果を掲載しているため、それらにそろえた)</p> <p>机の上にたくさんの数カードがあります。ゆいさんとつばささんが、2枚のカードをあわせて8になるように考えています。</p> <p>ゆい「8は3と5」</p> <p>*数カードの図</p> <p>3と5</p> <p>6と2</p> <p>7と1</p> <p>4と4</p> <p>つばささんは6の数カードを持って考えています。</p> <p>つばさ「8は6と・・・」</p>	編集の具体的方針(1) (5)
38	2	変更	<p>子供たちのやりとりを表す絵を文章化した。また、あわせて9になるように上下の数字カードを線で結ぶ</p>	編集の具体的方針(1) (5)

			<p>ことは難しいため、左右で9になるように数字カードの順序を変更した。</p> <p>(1 ページ目)</p> <p>5. 9はいくつといくつですか。</p> <p>机の上にたくさんの数字カードがあります。クレアさんとゆうとさんが、2枚のカードをあわせて9になるように考えています。</p> <p>クレア「9は5といくつかな。」</p> <p>ゆうとさんが考えています。</p> <p>(2 ページ目)</p> <p>*数字カードの図</p> <p>5と4    6と3    4と5</p> <p>2と7    1と8    3と6</p>		
39	2	変更	<p>子供たちのやりとりを表す絵を、次のように文章化した。また、ブロックの部分は裏点で埋め、紙で隠した部分は表の小点で埋めることで、触ったときに違いが分かるようにした。</p> <p>カルロスさんとりなさんは机の上に10個のブロックを並べました。カルロスさんがブロックを紙で隠しました。</p> <p>カルロス「10は2といくつかな。」</p> <p>りなさんが考えています。</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
40	4	追加	<p>クレアとゆうとのセリフの前に、次のラビちゃんのセリフを追加した。</p> <p>ラビちゃん「数の並び方で気づいたことはないかな。」</p>	編集の具体的方針(5)	
40	4	変更	<p>先生と子供たちの学習の様子の絵を、次のように文章化した。</p> <p>先生が7の数字カードを持っています。</p> <p>つばさ「10は7と…」</p> <p>ゆい「3」</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
1年	3	3	変更	<p>バスケットボールを片付けている様子の絵は、かごとボール以外を省略し、次のように文章化した。</p> <p>あゆみさんとさとしさんがバスケットボールをかごに入れようとしています。あゆみさんは1個、さとし</p>	編集の具体的方針(1) (5)



			さんは2個もっています。 あわせると□こ	
3	4	変更	水槽に金魚を入れている様子の絵は、水槽の上に金魚を整列させて描き、他は省略して、次のように文章化した。  二人の子供が金魚鉢から水槽に金魚を入れています。左の子は3匹、右の子は2匹入れます。 ラビちゃん「金魚の絵の上にブロックを置いて考えてみよう。」  *金魚と水槽の絵  <u>これ以降、図の説明が書かれていない文章については、同様に追加した。</u>	編集の具体的方針(1) (5)
4	1	削除 変更	3と2をあわせると5になるという説明について、水槽の絵や手を削除し、ブロックのみで表した。また、ブロックと文章の順序を入れ替えた。  <u>これ以降、ブロックなどの図と文章の順序は、文章・ブロックなどの図という順序で表した。</u>	編集の具体的方針(1) (5)
4	4	追加	「あわせるとなんこになりますか。」を「次の図で、左にりんごが1個、右にりんごが3個あります。りんごをあわせるとなんこになりますか。」と変更した。	編集の具体的方針(1) (5)
4	絵	追加	ブロックを動かすイメージ図の上に、(ブロックを使って考えると)を追加した。  <u>これ以降、ブロックの図だけが挿入されている場合には、同様に追加した。</u>	編集の具体的方針(1) (5)
5	1	追加	チューリップの絵の前に、 ア. 次の図で、チューリップは全部で何本ですか。 を追加した。  同様に、子供の絵の前に、 イ. 次の図で、子供はみんなで何人ですか。 を追加した。	編集の具体的方針(1) (5)
5	図	削除	ノートの中の○を用いた図を削除した。	編集の具体的方針(5)
7	絵	変更	バスケットボールを片付けている様子の絵は、かごとボール以外を省略し、次のように文章化した。  かごの中に、バスケットボールが2個入っています。さとしさんが1個もってきました。	編集の具体的方針(1) (5)

			ふえると□こ	
7	絵	変更	<p>水槽に金魚を入れている様子の絵は、水槽と金魚鉢の中に金魚を整列させて描き、他は省略して、次のように文章化した。</p> <p>金魚が水槽に5匹入っています。金魚鉢には2匹入っています。はるかさんが金魚鉢から金魚を水槽にうつしました。</p> <p>ラビちゃん「金魚の図の上にブロックを置いて考えてみよう。」</p> <p>*水槽の中に5匹の金魚の図 *金魚鉢の中に2匹の金魚の図</p>	編集の具体的方針(1) (5)
8	1	削除 変更	5あって2ふえると7になるという説明について、水槽の絵や手を削除し、ブロックのみで表した。	編集の具体的方針(1) (5)
8	4	変更	<p>児童が実際にノートに書けるよう、ノートの中の○を●●で表し、ラビちゃんのセリフを次のように変更した。</p> <p>ラビちゃん「ノートに書いてみよう。●●を使って書いてみてもいいね。」</p>	編集の具体的方針(5)
9	1	追加	<p>トリの絵の前に、</p> <p>ア. 枝にトリが3羽とまっています。5羽くると全部で何羽になりますか。</p> <p>を追加した。</p> <p>同様に、ノートの絵の前に、</p> <p>イ. ノートが4冊あります。2冊もらうと、全部で何冊になりますか。</p> <p>を追加した。</p>	編集の具体的方針(1) (5)
10	3	追加 変更	問題文の後に、(友達の作った問題)を追加し、それぞれの問題について、問題の後に図を入れた。それぞれの図は、4と3だけをきちんと数えられるように簡略化した。	編集の具体的方針(1) (5)
11	絵	変更	<p>カードを使って練習している絵を、次のように文章化した。</p> <p>つばささんは、カードのおもてを見て、答えを言っています。</p> <p>つばささんが見ているカード    2 + 1 つばさ「3」</p> <p>ゆいさんがカードのおもてをカルロスさんに見せ</p>	編集の具体的方針(1) (5)

			て、カルロスさんが答えています。 ゆいさんが見せているカード $3 + 6$ カルロスさん「9」													
11	3 絵	変更	「こたえがおなじカードをあつめよう」をア。「たしざんビンゴをしよう」をイ. とした。 「こたえがおなじカードをあつめよう」では、「○ページから○ページまでは、クレアさんとゆうとさんが、カードを並べている途中です。」という文章を追加した。 また、「たしざんビンゴをしよう」の手順を次のように変更した。  (1) 次のように、2から10までの数字を書く。 (2) たしざんカードに書かれた式の答えの数に印をつける。縦、横、斜めのどこかがそろって勝ち。	編集の具体的方針(5)  実際にビンゴをする場合には、シールなどで印をつけるとよい。												
12	1	変更	動物たちが球を投げている様子の絵を省略し、次のような文章にした。  オオカミとキツネとカバとヒツジが、球を投げてかごに入れるゲームをしています。球を2回投げます。 入った球の数をあわせると何個になりますか。 オオカミとキツネとカバのかごの中は次のようになりました。 *オオカミとキツネとカバについて、かごの中の様子を表した図(以下参照)  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>1回目</td> <td>2回目</td> </tr> <tr> <td>オオカミ</td> <td>○○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>キツネ</td> <td>○○○</td> <td>空のかご</td> </tr> <tr> <td>カバ</td> <td>空のかご</td> <td>○○</td> </tr> </table> 入った球の数をあわせると… オオカミ $2 + 1 = \square$ キツネ $3 + 0 = \square$ カバ $\square + 2 = \square$		1回目	2回目	オオカミ	○○	○	キツネ	○○○	空のかご	カバ	空のかご	○○	編集の具体的方針(1) (5)
	1回目	2回目														
オオカミ	○○	○														
キツネ	○○○	空のかご														
カバ	空のかご	○○														
12	5	変更	練習問題1の文章を次のように変更した。  ヒツジのかごに入った球の数をあわせる式は $0 + 3$ となりました。 $0 + 3$ の式になるようにかごの中に印をつけましょう。また、 $0 + 3$ の答えを考えましょう。 $0 + 3 = \square$	編集の具体的方針(1) (5)												

			1回目 ヒツジ *空のかごの図	2回目	
13	3	変更	バスケットボールをかごから取り出している様子の絵は、かごとボール以外を省略し、次のように文章化した。  かごの中にバスケットボールが3個入っています。 えみさんが1個とります。 えみ「1個とると…」 のこりは□こ		編集の具体的方針(1) (5)
13	6	変更	水槽から金魚をすくっている様子の絵は、水槽と金魚のみ残し、他は省略して、次のように文章化した。  水槽に金魚が5匹入っています。こうたさんが2匹すくおうとしています。 こうた「2匹とるよ。」 ラビちゃん「ブロックをつかって考えてみよう。」 *水槽の中に3匹の金魚が入っている図と、水槽の上に2匹の金魚の図		編集の具体的方針(1) (5)
14	1	省略 変更	5から2をひくと3になるという説明について、水槽の絵や手を省略し、ブロックのみで表した。また、ブロックと文章の順序を入れ替えた。		編集の具体的方針(1) (5)
14	5	追加	「のこりは何台になりますか。」の文章の前に「駐車場に車が3台とまっていた。1台出ていきました。」を追加した。		編集の具体的方針(1) (5)
15	1	追加	折り紙のやりとりをしている絵に対して、 ア. みかさんが折り紙を7枚持っています。3枚友達にあげると… を追加した。  同様に、テントウムシが飛んでいく絵に対して、 イ. 葉っぱにテントウムシが9匹とまっていた。4匹飛んでいくと… を追加した。		編集の具体的方針(1) (5)
15	8	削除	ノートの○印と、ラビちゃんのセリフを削除した。		編集の具体的方針(5)
17	7	削除	「ノートの手書きのメモ」を削除した。		編集の具体的方針(5)
18	3	変更	子供たちがひきざんカードを使って学習している様子を、次のように文章にした。  りなさんがカードのおもてをみて、引き算の練習をしています。  カードのおもてを上にして、カードを重ねて机に置		編集の具体的方針(1) (5)

			<p>きます。</p> <p>りなさんがカードを上からとります。</p> <p>りなさんがとったカード 9-1</p> <p>りな「8」</p> <p>ゆうとさんとゆいさんが二人で引き算の練習をしています。</p> <p>ゆうとさんがカードをひいて問題を出します。</p> <p>ゆうと「7-3は…」</p> <p>ゆい「4」</p>	
18	4	追加	<p>「こたえがおなじカードをあつめよう」をア。「カードとりをしよう」をイ.とした。</p> <p>「カードとりをしよう」では、子供たちがカードとりをしている絵を、次のように文章で表した。</p> <p>カードをおもてにして、重ねずに机の上に並べておきます。</p> <p>一人がカードの裏を見せます。その答えになる式を探しましょう。</p> <p>ゆいさんが持っているカード 4</p> <p>りなさんとカルロスさんがカードを探しています。</p> <p>ラビちゃん「〇〇ページのびんごを、1から9までの数字を書いて、引き算でやってもいいね。」</p>	編集の具体的方針(1) (5)
19	図	変更	<p>ゲームのしかたを最初に書いた。また、イ.の「答えの数だけ進む」を「答えの数だけ時計回りに進む」と変更した。</p> <p>さらに、マス目を四角に変更し、マス目以外のイラストを削除した。</p>	編集の具体的方針(1)
20	2	変更	<p>動物たちがボールを転がして缶たおしをしている様子の絵を省略し、次のような文章にした。</p> <p>ネコとタヌキとクマがボールで缶をたおすゲームをしています。はじめに缶を3本並べておきます。ボールを転がして缶をたおします。</p> <p>のこりは何本ですか。</p> <p>結果は次のようになりました。</p> <p>*次の言葉のあとに、それぞれ立っている缶と倒れた缶を表した図を入れた。</p> <p>ネコ 2本たおれると</p> <p>タヌキ 3本たおれると</p>	編集の具体的方針(1) (5)

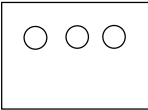

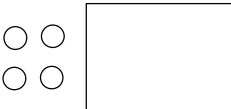
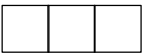


			<p>クマ たおれないと</p> <p>ネコ <math>3 - 2 = \square</math></p> <p>タヌキ <math>3 - \square = \square</math></p> <p>クマ <math>3 - 0 = \square</math></p>	
21	1	追加	<p>サッカーボールとバスケットボールのかごの絵に、次の文章を追加した。</p> <p>かごが二つあります。左のかごにはサッカーボールが3個入っています。右のかごにはバスケットボールが2個入っています。</p> <p>ちがいは□こ</p>	編集の具体的方針(1)(5)
21	4	追加 削除	<p>玉入れの絵をかごと玉だけにし、かごは水平にした。また、文章を追加し、次のように表した。</p> <p>玉入れをしました。かごに入った玉を数えます。赤い玉は白い玉より何個多いでしょうか。</p> <p>*赤玉と白玉のかごの絵</p> <p>ラビちゃん「どちらが多いかは、ブロックを並べて比べたね。」</p> <p>*ブロックの絵</p>	編集の具体的方針(1)
22	12	変更	<p>児童が実際にかけるよう、ノートの中の○を●●●で表した。</p>	編集の具体的方針(5)
24	3	追加 変更	<p>問題文の後に、(友達のが作った問題)を追加し、それぞれの問題について、問題の後に絵をかいた。絵は、数をきちんと数えられるように簡略化した。</p> <p>また、つばさの問題のあとにラビちゃんのセリフとして「次の絵で、どんな問題ができるかな。」を追加し、最後の絵は、子供たち(帰ろうとしている子供とベンチに座っている子供をそれぞれ横一列に配置)、タンポポとチューリップのみを示した。</p>	編集の具体的方針(1)
25	2	変更	<p>ア.イ.の問題のあとにあるラビちゃんのセリフを問題の前に移動させ、「ブロックやずをつかうと」を「ブロックなどをつかうと」に変更した。</p>	編集の具体的方針(9)
26	絵	削除	<p>たしかめもんだいの絵については、図を用いずに考える練習も必要と考え、すべて削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p> <p>児童の実態に応じてブロックなどを活用してもらいたい。</p>
26	5	変更	<p>2の問題を次のように変更した。</p>	編集の具体的方針(9)

				次のア. イ. の問題に合う式は、あとのカ. キ. のどちらですか。	
27	絵	削除		おはなしを作っている写真や作った絵を省略し、 4 + 2のおはなし、6 - 4のお話の順にお話と式だけを示した。	編集の具体的方針(1) (5) 授業では実際にブロックやシールなどを使い、お話の状況を物で表現する活動を入れるとよい。
28	2	変更		「さいたあさがおの花を1つずつカードにかきました。」を「さいたあさがおの花の色を聞いて、曜日と色を1まいずつカードにかきました。」に変更した。 また、あさがおのイラストを省略し、曜日と色だけを書いた13枚のカードで表した。	編集の具体的方針(1) (9)
29	1～2	変更 削除		「カードを並べましょう。」を「前のページのようなカードを作って次のページの台紙に並べましょう。」に変更し、曜日ごとにカードを横に並べられる枠を入れた。なお、巻末の付録は削除した。	編集の具体的方針(9) カードと台紙を、児童が扱いやすい大きさで作ってもらいたい。
29	10	変更		「カードを色でわけて、1の台紙の裏に並べましょう。」を「カードを色でわけて、カードの数だけ印をつけましょう。」に変更し、水色とピンクのそれぞれに⋮の字を10個ずつ記した。	編集の具体的方針(9) ⋮の字の上にシールを貼ったり、⋮の字を消したりしてもよい。カードを並べる台紙を作ってカードを並べてもよい。
30	6	変更		ア. の野菜のカードをイラストではなく野菜の名前を書いたカードとした。また、点字は左から右に読むという特性を考慮し、野菜ごとに横に並べた。  <u>なお、第1学年では、原典教科書で縦に並んでいるものを原則横に並べることとした。</u>	編集の具体的方針(1)
31	2	変更		イ. のグラフに色をぬる活動を、 の字に印をつける活動に変更し、「野菜の数だけ色を塗りましょう。」を「野菜の数だけ印をつけましょう。」に変更した。	編集の具体的方針(9)
32	絵	削除 追加		ふくしゅうの絵については、図を用いずに考える練習も必要と考え、すべて削除した。また、2の③④を次のように表した。  3. 次のすすむさんとえみさんのお話で、あさがおはあわせて何個さいていますか。 すすむ「あさがおの赤い花が4個さいているよ。」 えみ「あさがおの青い花が6個さいているね。」	編集の具体的方針(1) (5)

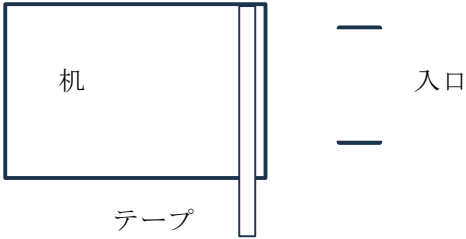
			4. 前のすすむさんとえみさんのお話で、どちらが何個多いでしょうか。		
	33	絵	追加	ひまわりの絵の前に、「花壇にひまわりが咲きました。」と追加し、数えやすいように、ひまわりを円で表した。	編集の具体的方針(1) (5)
1年	34	絵	変更	ゆうとの考えは、「花の上の一つずつブロックを置いて・・・」と書いた上で、前ページのひまわりの絵をブロックに変えた図で表した。また、「並べ替える」と書いた上で、10のまとまりのブロックと2のブロックを横向きに描いた。 <u>なお、これ以降のブロックは、原則、点でうめていない。</u> また、ゆいの考えは、ひまわりを表す円のみを描き、10個分を四角で囲んだ。	編集の具体的方針(1) (5)
	34	絵	削除	12に関するラビちゃんのイメージ図は、言葉で説明されていることや、点図で表しても意図を理解することが難しいため削除した。	編集の具体的方針(1)
	39	1	変更	子供たちが学習している様子を表した絵を、次のように文章化した。  つばさ「10と4でいくつ。」 クレアさんは14のカードを出そうとしています。  りな「18は10といくつ。」 カルロスさんはたくさんの数字カードの中から答えのカードを探しています。	編集の具体的方針(1) (5)
	39	7	削除 変更	7.の絵を削除し、文章を次のように変更した。  数字を小さい順に並べています。残りの数字も入れて、小さい順に数字を書きましょう。 (並べた数字) 11 12 13 … 15 … … … … 20 (残りの数字) 14 18 16 19 17	編集の具体的方針(1) (5)
	40	図 4	変更	かずの線と8.の問題を見開きに配置し、8.の問題のあとにかずの線を入れた。また、かずの線は、原典教科書の一番下の線を(ア)とし、紙面の都合上、0, 1, 2, 5, 10, 15, 20のみをメモリに入れた。次に、メモリをすべて入れた線を(イ)としてすぐ下に入れた。そのあと、カエルとネコが進んだ位置を表す線	編集の具体的方針(1) (9)  (イ)の線は、かずの線を折り返すことなく、1から20までの整数をすべ



			<p>を1本にまとめて入れた。 そのため、8.(2)は次のように変更した。</p> <p>(ア)の線のメモリの数字をすべていましょう。 ラビちゃん「(イ)の線と同じになったかな。」</p>	<p>て入れることを優先したため、児童が一人で触って確認することは難しいと思われる。指導者とともに確認することが望ましい。</p>
47		追加	<p>視覚障害のない児童がかけ時計を見る経験に比べ、数字が書かれた時計の文字盤に出会う経験がかなり少ないと考えられるため、単元の最初に、次のような時計の説明を追加した。</p> <p>時計には、まるい文字盤と長い針と短い針があります。</p> <p>文字盤には、大きいメモリが12個あり、1から12の数字が書いてあります。一番上のメモリが12です。 (このあと、文字盤の数字のメモリの図を入れた。)</p>	<p>編集の具体的方針(9)</p>
47	1	変更	<p>「時計の読み方」について、次のように説明した上で、時計を図で表した。</p> <p>ア. 7時 短い針が7 長い針が12</p> <p>イ. 7時半 短い針が7と8の間 長い針が6</p> <p>ラビちゃん「短い針がまだ8になっていないから8時半ではないんだね。」</p> <p>ウ. 8時 短い針が8 長い針が12</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p>
47～49	絵	変更	<p>絵で表されている生活の様子を次のように言葉にし、時計だけを図で表した。</p> <p>めいさんの1日</p> <p>ア. 起きます。 イ. 朝ご飯を食べます。 ウ. 歯を磨きます。 エ. 公園で遊びます。 オ. 昼ごはんの片づけを手伝います。 カ. 図書館で本を読みます。 キ. 学校の準備をします。</p>	<p>編集の具体的方針(1) (5)</p>

48	絵	変更	先生と子供たちが学習している様子を表した絵を削除し、セリフと時計の図だけとした。	編集の具体的方針(1) (5)
51	絵	変更	ひきざんカードを並べている絵を削除し、次のように文章化した。  ゆい「7-6のカードは8-6のカードの左に置こう。」 つばさ「どうしてそこに置くの。」 ゆい「それはね…」 このあとに、机の上に置かれているカードを図で示した。	編集の具体的方針(1) (5)
53	1	変更	絵の前に1.の文章を移動させた。文章を書いたあと、次のように図を入れ、そのあと、ブロックの図を入れた。  ア. バスにイヌが3びきのっています。 イ. つぎのバスで2ひきのります。 ウ. またつぎのバスで4ひきのります。  ア.   イ.   ウ.   ア.  イ.   ウ. 	編集の具体的方針(1) (5)  イ. ウ. のバスの中はあえてかいていない。
54	図	削除	ノートの中の○を用いた図を削除した。	編集の具体的方針(5)
55	1	変更	2.の絵に併記された文章を書いたあと、1.と同様に簡略した図及びブロックの図を入れた。	編集の具体的方針(1) (5)
56	1	変更	3.の絵に併記された文章を書いたあと、1.と同様に	編集の具体的方針(1)

			に簡略した図を入れた。また、ラビちゃんの「ブロックをつかって考えてみよう。」は答えのあとに入れた。	(5)
57	3	変更	4. の絵を, リンゴの図, 花壇の図, 子供たちの図に分け, 簡略化して示した。	編集の具体的方針(1) (5)
57	6	変更	練習問題7の問題文を, 次のように変更した。  4 - 3 + 2の式になるように, 次の(1) <input type="text"/> , (2) <input type="text"/> にあてはまる文を, あとのア. イ. ウ. から選びましょう。 水槽に金魚が4匹います。 (1) <input type="text"/> (2) <input type="text"/> ア. 水槽から2匹すくいました。 イ. 水槽に2匹入れました。 ウ. 水槽から3匹すくいました。	編集の具体的方針(1) (9)
58	13	変更	4の問題文を, 次のように変更した。  6 - 4 + 4の式になるように, 文を並べ替えましょう。 ア. ハトが4匹とんでいきました。 イ. ハトが6匹います。 ウ. ハトが4匹とんできました。	編集の具体的方針(1) (9)
1年 - 4	59	写真 変更	子供たちの持っている鉛筆, ハンカチ, 縄跳びの写真を, 次のように文章を追加した上で, 簡略した図で表した。  二人の子供が鉛筆を握って, 長さを比べています。 *鉛筆と手の図  ハンカチを広げて, 縦と横の長さを比べようとしています。 *ハンカチの図  二人の子供が縄跳びを持っています。 *縄跳びの図	編集の具体的方針(1) (5)
	60	写真 追加	ハンカチの縦の長さや横の長さを比べている写真については, ハンカチを折る前の図で下側の横の線を二重線で表したあと, 折り曲げた図を入れた。	編集の具体的方針(1)
	60	写真 追加	縄跳びの長さ比べについて, 次の文章を追加した。また, 縄跳びは左から右に表した。	編集の具体的方針(1) (5)

			片方の端を揃えてピンと張って並べています。	
60	写真	変更	練習問題1の写真を削除し、「点字の教科書と墨字の教科書を比べてみると…」という文章で表した。	編集の具体的方針(5)
61	6	追加	<p>練習問題2のあとに、セリフと文章を追加し、次のように表した。</p> <p>ラビちゃん「教室の机と入り口でも考えてみよう。」</p> <p>ゆいさんとかけるさんは、机の縦にテープをあてています。</p> <p>ゆい「運んで確かめるのは大変だな。」</p> <p>ラビちゃん「どうしてテープを使っているのかな。」</p> 	編集の具体的方針(1) (5)
62	絵 写真	変更	<p>子供たちが教室でいろんなものの長さを測っている様子を表した絵や写真を削除し、次のような文章で表した。</p> <p>テープを使って、いろいろなものの長さを比べましょう。</p> <p>あきらさんとまみさんは、教室の扉の幅にテープをあてています。</p> <p>次に、二人は、先生の机の高さにテープをあてています。</p> <p>あきらさんは、水槽の深さにもテープをあてました。</p> <p>ラビちゃん「幅、高さ、深さも長さを表す言葉だよ。」</p> <p>*扉の幅、机の高さ、水槽の深さを表す図</p> <p>(あきらさんたちが調べた結果)</p> <p>ア. 先生の机の高さ</p> <p>イ. みんなの机の高さ</p> <p>ウ. ふでばこの横の長さ</p>	編集の具体的方針(1) (5)

			<p>エ. 水槽の深さ オ. 扉の幅</p> <p>ア. _____ イ. _____ ウ. _____ エ. _____ オ. _____</p>	
63	2	変更	<p>子供たちが机の長さを測っている写真を削除し、次の文章で表した。</p> <p>りえさんとボブさんは学校で使っている机の横の長さを調べています。</p> <p>りえ「親指と人差し指の間をめいっぱい伸ばしたときのいくつ分かを考えてみよう。」</p> <p>ボブ「鉛筆の長さのいくつ分かを考えてみよう。」</p>	編集の具体的方針(1)(5)
63	3	変更	<p>(1)の文章を次のように変更した。</p> <p>自分の机の縦と横の長さを調べましょう。</p>	編集の具体的方針(9)
63	12	変更	<p>練習問題3の文章を次のように変更した。</p> <p>ゆいさんは、はがきの縦と横の長さを消しゴムを使って調べました。次の図のゆいさんの調べ方について話し合みましょう。</p>	編集の具体的方針(1)(5)
64	写真	変更	<p>練習問題4の写真を図で示し、比較しやすくするために、すべて横向きとした。また、裏線の方眼の数を数えることや、太さが変化するものを方眼上で数えることは難しいため、メモリを1点ずつ表に出した。</p>	編集の具体的方針(1)(5)
64	写真	変更	<p>練習問題6の写真を図で示し、クリップは線分で表した。また、図の前に(同じ長さのクリップをつないで比べた図)という言葉を追加した。</p>	編集の具体的方針(1)(5)
68～69	写真	変更	<p>黒板の写真の中では、子供たちの考えのみを残した。子供たちの考えは、セリフを先に示したあとに図を表した。</p>	編集の具体的方針(5)

72	図	変更	<p>「ノートにまとめよう」のページを次のように表した。</p> <p>ノートにまとめよう</p> <p>ラビちゃん「学習したことをノートにまとめていくと、新しい学習や振り返りに役立つよ。」</p> <p>ノートには次のようなことを書くといいね。</p> <p>日付</p> <p>問題</p> <p>自分の考え</p> <p>まとめ</p> <p>ラビちゃん「自分の考えでは、式や言葉を使って考えを書くといいね。大事なことをまとめるときは、見直したときに分かりやすいように、丁寧に書いておこう。」</p> <p>(ノートの例)</p> <hr/> <p>10月23日</p> <p>(問題)</p> <p>どんぐりが9個ありました。4個もらいました。全部で何個になりましたか。</p> <p>(式) <math>9 + 4</math></p> <p>(自分の考え)</p> <p>9に1を足して10</p> <p>残りは3</p> <p>10と3を足して13</p> <p><math>9 + 4 = 13</math></p> <p>答え 13人</p> <p>(まとめ)</p> <p><math>9 + 4</math>のようなたし算は、10を作ると計算できる。</p>	編集の具体的方針(5)
73	図	削除	<p>「<math>8 + 3</math>のけいさんのしかた」について、点字ではイメージ図を読み取ることは負担が大きくなるだけで、理解の助けになるとはいい難い。そのため、言葉でまとめることに重きを置き、文章だけ残し、図を削除した。</p>	編集の具体的方針(1)
73	10	削除 変更	<p>ラビちゃんが考えている模式図を削除し、次のように文章化した。</p> <p>ラビちゃん「3を2と1に分ける。8と2を足すと10になる。」</p>	編集の具体的方針(1)
74	6	変更	カルロスの考えている模式図を、次のように文章化	編集の具体的方針(1)

			した。  3を1と2に分ける。 2と8を足すと10	
76	5～6	変更	2の問題を、次のように変更した。  次のア.～エ.の式と答えが同じになる式を、あとのカ.～ケ.から選びましょう。 ア. $3+9$ イ. $7+4$ ウ. $8+7$ エ. $7+9$ カ. $9+6$ キ. $8+3$ ク. $5+7$ ケ. $8+8$	編集の具体的方針(9)
76	13	削除	4の問題で、計算の仕方について、言葉で説明できるようになることを目指してほしいため、言葉での説明の部分のみを残し、○を削除した。	編集の具体的方針(5)  児童の状況に応じて、ブロックなどで確認しながら説明を完成させるとよい。
78	写真	削除 変更	二人の子供がハンカチを広げている写真を削除し、2枚のハンカチのみを図で表した。  また、重ねて比べる写真については、2枚を揃える箇所を左下ではなく左上とした。点字では左から右、上から下の方向に触っていくことが基本であるため、第1学年では、原則、重ねて広さを比較する際には、左上を揃えることとした。  練習問題1も同様の変更を行った。	編集の具体的方針(1) (5)
79	1	追加	2.の文章の最初に「同じ大きさのマットをつないで敷物を作りました。」を追加した。	編集の具体的方針(5)
79	5	変更	練習問題2のゲームの説明を、次のように変更した。  じゃんけんをして、勝ったら1つのマスに印をつける。広く印をつけた人が勝ち。	編集の具体的方針(9)
79	図	変更	練習問題3の図において、原典教科書で青のマスは点で埋めず、赤のマスも点で埋めて表した。そのため、図の前に次の文章を追加した。	編集の具体的方針(1)

			<p>点で埋めていないところが青，点で埋めてあるところが赤です。</p>	
80	図	追加	<p>黒板に書かれた問題文の前に，次の先生のセリフを書いた。問題文が後になるため，先生のセリフを次のように変更した。</p> <p>先生「次の□に数を入れるとどんな式と答えになりますか。」</p>	編集の具体的方針(5)
83	図	削除	<p>「11-8のけいさんのしかた」について，点字ではイメージ図を読み取ることは負担が大きくなるだけで，理解の助けになるとはいい難い。そのため，言葉でまとめることに重きを置き，文章だけ残し，図を削除した。</p> <p>また，ラビちゃんの考えている模式図は，言葉で説明されている内容と同じであるため削除した。</p>	編集の具体的方針(1)
87	4	削除	<p>1の問題で，計算の仕方について，言葉で説明できるようになることを目指してほしいため，言葉での説明の部分のみを残し，○を削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(5)</p> <p>児童の状況に応じて，ブロックなどで確認しながら説明を完成させるとよい。</p>
88	2～3	変更	<p>「(ア)のペットボトルに水をいっぱいに入れていろいろな容器に移しました。」を「(ア)のペットボトルに水をいっぱいに入れて，次のページの(イ)(ウ)(エ)の容器に移しました。」に変更した。</p> <p>続いて，ラビちゃん，つばさ，りなのセリフを入れた後に，(イ)ボール，(ウ)トレイ，(エ)コップに移した様子を簡略化した図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針(5)</p> <p>「かさくらべ」の単元は，教科書の図は補助的な扱いにしかならないので，実物を用いた学習が重要となる。</p>
88	3	追加	<p>練習問題1の文章の最初に「(サ)(シ)(ス)の中で，」を追加した。</p>	編集の具体的方針(5)
88	7	追加	<p>1.の文章の最初に「(カ)と(キ)の容器では，」を追加した。</p>	編集の具体的方針(5)
89	写真	追加	<p>ゆいさんとつばささんの比べ方について，それぞれ次の文章を追加し，写真を簡略図で表した。</p> <p>ゆいの考え (キ)の容器の中に水をいっぱいに入れて，(カ)の容器に…</p> <p>カルロスの考え (カ)の容器と(キ)の容器に水をいっぱいに入れ</p>	編集の具体的方針(1)(5)



				て、同じ大きさのコップに…	
	89	6	追加	2. の文章の最初に「(タ)と(チ)の容器では、」を追加した。	編集の具体的方針(1) (5)
	90	写真	変更	子供たちが水をカップに入れている写真は、カップの図だけを示し、次のように文章で表した。  かなさんとこうたさんは同じ大きさのカップをいくつか用意し、次のように比べています。 かな「(タ)の容器に水をいっぱいに入れて…」 *カップ5個に水を入れた図 こうた「(チ)の容器に水をいっぱいに入れて…」 *カップ4個に水を入れた図	編集の具体的方針(1) (5)
	90	5	追加	練習問題2の文章の最初に「(ナ)(ニ)(ヌ)のうち、」を追加した。	編集の具体的方針(5)
1年 -5	91	写真	削除	子供たちの学習の様子を表す写真を削除し、次の文章で表した。  子供たちが、お菓子の空き箱、ボール、空き缶、段ボール箱などを使っていろいろなものを作っています。 ボブ「車を作りたいな。」 りか「タイヤはどんな形がいいかな。」 まみ「滑り台を作りたいな。よく転がる形は…」 えり「ポテトチップスが入っていた筒とクッキーの空き箱を使って、高いタワーにしたいな。」 あゆむ「クッキーの空き箱を下にしよう。」	編集の具体的方針(1) (5)  実際に箱などを触りながら学習することが望ましい。
	92	写真	変更	つくったものの写真を簡略化した図で表し、使ったものを言葉で説明した。	編集の具体的方針(5)
	92	写真	変更	練習問題1の(ア)(イ)(ウ)の写真を削除し、次のように説明したあと、上から見た図と前から見た図で表した。  (ア) さいころのような形 (イ) クッキーの箱のような形 (ウ) チョコレートの入ったの筒のような形	編集の具体的方針(1)  立体を平面に表す手段がないため、投影図を用いて表したが、第1学年で投影図を理解することは難しいと考えられる。実際に同じような箱を準備してもらいたい。
	92	写真	変更	練習問題2の(カ)(キ)(ク)の写真を削除し、次のように説明したあと、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針(1)

			<p>(カ)さいころのような形 (キ)お茶の缶の形 (ク)バター<small>の箱</small>のような形</p>	
93	1	変更	<p>2. の文章及び写真，図を次のように変更した。</p> <p>身の回り<small>にある</small>いろいろな箱や缶，ボールなどを持ってきて，似ている形を集めましょう。</p> <p>例えば， ティッシュペーパー<small>の箱</small> ジュース<small>の空き缶</small> テニスボール 6個入りチーズ<small>の丸い箱</small> ポテトチップス<small>の筒</small> ハンドクリーム<small>の箱</small> メロディーボール 入浴剤<small>の箱</small> コーヒー<small>の箱</small></p> <p>などを持ってきて，次のどれと同じ仲間かを考えてみましょう。</p> <p>ア. 丸いところがなく，机の上にどのように置いても同じ高さになる形 イ. 丸いところがなく，机の上に置く向きによって高さが変わる形 ウ. 丸いところと平らなところがある形 エ. 平らなところがなく，どのように触っても丸い形</p> <p>*ア. ～エ. について，それぞれ上から見た図と前から見た図を入れた。</p>	編集の具体的方針(1) (5)
93	2	変更	<p>ラビちゃんのセリフで色について触れているが，視覚障害に配慮し，色というキーワードを省略した。</p> <p>なお，ラビちゃんのセリフは「大きさなどがちがうけれど，同じ仲間だね。」とした。</p>	編集の具体的方針(9)
93	6	変更 削除	<p>練習問題3の問題文を次のように変更し，写真を削除した。</p> <p>箱の中にいくつかの形を入れます。箱に手を入れて，一つの形を取ります。よく触ってどのような形か言いましょう。</p> <p>こうた「イ. のような形です。丸いところがなくて，細長いからです。」</p>	編集の具体的方針(1)
94	写真	変更	<p>(1)の斜めからみた写真を削除し，次のように言葉</p>	編集の具体的方針(5)

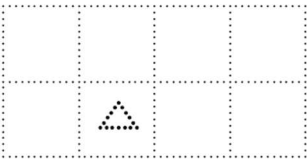
			<p>で表した。また、それぞれのかたちを紙に写した図は示した。</p> <p>ア. さいころのような形 イ. ティッシュペーパーの箱のような形 ウ. ポテトチップスの筒のような形 エ. 三角の積み木の形</p> <p>ラビちゃん「エ. の向きを変えると、次のような形も写せるね。」 *長方形の図</p>			
95	5～6	変更 削除	<p>練習問題4の文章を「同じ形を見つけましょう。」に変更し、色を塗っている図を削除した。</p>	編集の具体的方針(9)		
96	9	変更	<p>4の問題文を「長い針がどこにくるかを考えましょう。」に変更した。</p>	編集の具体的方針(9)		
97	写真	変更	<p>おはじきつかみをしている写真を削除し、次のような文章で表した。</p> <p>箱の中におはじきがたくさん入っています。みおさんとけんさんが片手でおはじきをつかんで取り出しています。</p>	編集の具体的方針(5)		
97	写真	変更	<p>みおとけんのおはじきの写真を、(1)のあとに図で示した。また、おはじきを表す図は数えやすいように配置した。</p>	編集の具体的方針(1)		
98	写真	変更	<p>みおとけんの数え方を表した写真について、簡略化した図に変更した上で、10のまとまりがはっきりするよう、四角で囲んだ。</p>	編集の具体的方針(1) (5)		
98	6	追加	<p>数を説明するために、次の文章を追加し、文章のあとにブロックの図を入れた。</p> <p>みおさんのおはじきをブロックで表すと、10のブロックのまとまりが4個と、1のブロックが6個です。 ゆいさんのおはじきの数は、46(よんじゅうろく)です。 46の4は「十の位」、6は「一の位」の数字です。 *46を表すブロックの図</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">4</td> <td style="padding: 2px 10px;">6</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;">  一の位</p> <p style="margin-left: 20px;">10の位</p> </div>	4	6	編集の具体的方針(1)
4	6					

			<p>けんさんのおはじきをブロックで表すと、10のブロックのまとまりが5個で、1のブロックが0個です。</p> <p>けんさんのおはじきの数は、50（ごじゅう）です。</p> <p>50の5は十の位、0は一の位の数字です。</p> <p>*50を表すブロックの図</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">5</td> <td style="padding: 2px 10px;">0</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;">  1の位</p> <p style="margin-left: 20px;">10の位</p> </div>	5	0	
5	0					
100	10	追加	<p>3. の文章の最初に、「友達が言った数だけ」を追加した。</p>	編集の具体的方針(5)		
101	1	追加	<p>4. の前の絵を削除し、次のように文章で表した。</p> <p>すすむさんとみかさんは昔遊びでコマ回しをします。先生がたくさんのコマを箱に入れて持ってきました。</p> <p>すすむ「いくつあるかな。」</p>	編集の具体的方針(1) (5)		
104	表	削除 変更	<p>カルロスとりなの気づいたことの中にある表を削除し、二人のセリフを次のように変更した。</p> <p>カルロス「20, 21, 22, 23, 24, 25のように、横に見ると、数が□ずつ増えています。」</p> <p>りな「3, 13, 23, 33, 43のように、縦に見ると、□の位の数字は同じになっています。」</p>	編集の具体的方針(1)		
106 ~107	図	変更	<p>7. の文章及び（数の線の読み方）と数の線を横書きの見開きとし、数の線は、0~40, 40~80, 80~120に分けて表した。</p>	編集の具体的方針(1)		
107	絵	削除 変更	<p>「おうちで算数」のスーパーでリンゴの値段を読んでいる絵を削除し、次のように変更した。</p> <p>カレンダーや教科書のページ数、駅の点字運賃表などを読んでみましょう。</p>	編集の具体的方針(9)		
110	4 図	追加 変更	<p>数の線の前に、次のラビちゃんのセリフを追加し、数の線はメモリを数えられる大きさにするため、40~60のみとした。</p> <p>ラビちゃん「次の数の線を使って考えてみてもいいよ。」</p>	編集の具体的方針(1)		
110	写真	削除 変更	<p>「算数玉手箱」の写真を削除し、次のように文章で示した。</p>	編集の具体的方針(5)		

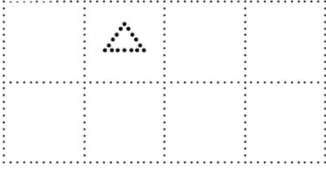
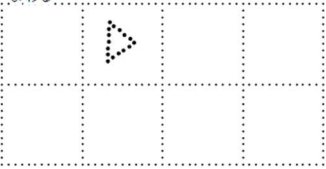
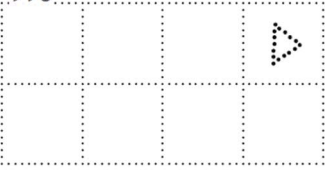
				<p>身の回りにある数を探してみましょう。</p> <p>例えば、</p> <p>カレンダー</p> <p>エレベーターのボタン</p> <p>スポーツ選手の背番号</p> <p>車のナンバープレート</p> <p>などがあります。</p>	
1年 -6	112	1	追加	<p>単元の最初に次の説明を追加した。</p> <p>時計には、丸い文字盤と長い針と短い針があります。</p> <p>文字盤には、メモリが60個あり、5個ずつで大きいメモリになり、数字が書かれています。</p> <p>*このあと、文字盤の図（何分のメモリ）を入れた。</p>	編集の具体的方針(9)
	113 ~115	図	変更	<p>(時計と学校の子供たちの様子)として、次の言葉とそれぞれの時計の図を示した。</p> <p>ア. 8時 子供たちが登校する。</p> <p>イ. 8時5分</p> <p>ウ. 8時□分</p> <p>エ. 8時□分</p> <p>長い針は、25分と30分の間で、少し25分のメモリに近い。</p> <p>オ. 8時□分</p> <p>短い針は、まだ9になっていない。</p> <p>長い針は、50分と55分の間で、少し50分のメモリに近い。</p> <p>カ. 9時 授業中にノートを書いている。</p> <p>キ. 授業中に発表する。</p> <p>ク. 休み時間に校庭で遊ぶ。</p> <p>ラビちゃん「10時半は10時30分ともいうよ。」</p> <p>ケ. 図工の時間に工作をする。(原典教科書は絵を描いているが、点字で学ぶ児童が絵を描くことはほとんどないため変更した)</p> <p>コ. 給食を食べる。</p> <p>サ. 掃除をする。</p> <p>シ. 下校中に友達と別れる。</p>	編集の具体的方針(1) (14)に基づく。
	115	4 絵	追加 変更	<p>2.の文章を「時計を使って、二人で練習しましょう。」と変更した。</p> <p>また、ゆうとが6時12分になるように針を動かすよ</p>	編集の具体的方針(1) (9)

			うに言ったあとの絵を、次のように文章で説明した。  ゆうとさんが持っている時計は、短い針は6を過ぎたところ、長い針は5になっています。それを見ながらゆいさんが考えています。	
116	1	変更	練習問題3の問題文を、「長い針はどのメモリにきますか。」に変更した。	編集の具体的方針(9)
116	3	変更	練習問題4を次のように変更した。  あとの時計は何時何分ですか。次のア.～カ.から選びましょう。 ア. 10時20分(10:20) イ. 10時4分(10:04) ウ. 12時30分(12:30) エ. 6時3分(6:03) オ. 7時50分(7:50) カ. 6時50分(6:50) ラビちゃん「6時50分を6:50と書くこともあるよ。」 *このあと、1.～3.の時計の図を入れた。	編集の具体的方針(14)
117 ～125	図	変更	場面を表す図で表す際に○ではなく、点字で学ぶ児童が実際にノートに書けるよう、やの字で表した。	編集の具体的方針(5)
124	絵 図	削除	たしかめもんだいでは、文章から図をイメージできることを目指し、絵や図をすべて削除した。	編集の具体的方針(1) 児童の状況に応じて、ブロックなどを用いて考えるよう指導することが望ましい。
126 ～127	図	変更	色板の色の違いは必要ないため、塗分けをやめた。ただし、面であることを表現するため、すべて裏点で埋めた。	編集の具体的方針(1)
127	セリフ	変更	りな、ゆい、つばさ、クレア、ゆうとのセリフを次のように変更した。  りな「2匹の魚は向きが違うけどかたちは…」 ゆい「三角が2枚で四角になります。四角が二つで…」 つばさ「二つの建物の、壁の部分は並べ方が違うけど…」 ゆうと「2匹のチョウチョは大きさが違うけど形が…」	編集の具体的方針(1) (5)

			<p>クレア「ヨットも魚も色板の数は…」</p> <p>*それぞれセリフの中で触れている図をセリフの後に再掲した。</p>	
127	11	変更	<p>練習問題1の問題文の最初を、「(ア)の色板を4枚使って、」に変更し、(ア)の色板を問題文の後に示した。</p>	編集の具体的方針(1)
131	絵	変更	<p>おまつりの様子を表した絵を、次のように文章化した上で、活動を先に説明した。</p> <p>ネコたちが、おまつりにやってきました。おまつりには、わなげや、たいやきや、たこやきやがあります。</p> <p>1. 次の(ア)から(エ)の文を読んで、次のページの「おまつりの様子」のア. からソ. の中からタマを探しましょう。</p> <p>(ア)タマは白いネコです。</p> <p>(イ)タマは風船を2個持っています。</p> <p>(ウ)タマは4時におまつりに来ました。</p> <p>(エ)タマは店で前から3番目よりも後ろに並んでいます。</p> <p>時計が次のとき、おまつりの様子を書きました。</p> <p>(時計) 4時の図</p>	編集の具体的方針(5)
			<p>おまつりの様子</p> <p>(わなげや)</p> <p>わなげやさんをやっているネコはブチネコです。並んでいるネコを前から説明します。</p> <p>ア. ミケネコが輪投げの輪を持っています。</p> <p>イ. クロネコが綿あめを持っています。</p> <p>ウ. トラネコが何も持っていません。</p> <p>エ. ミケネコが風船を3個持っています。</p> <p>(たいやきや)</p> <p>たいやきやさんをやっているネコはトラネコです。並んでいるネコを説明します。</p> <p>カ. クロネコが何も持っていません。</p> <p>キ. シロネコが風船を2個持っています。</p> <p>ク. トラネコが何も持っていません。</p> <p>ケ. ミケネコがかばんをかけています。</p> <p>コ. シロネコがかばんをかけています。</p> <p>(たこやきや)</p> <p>たこやきやさんをやっているネコはミケネコです。</p>	

			<p>並んでいるネコを前から説明します。</p> <p>サ. トラネコが何も持っていません。</p> <p>シ. クロネコが何も持っていません。</p> <p>ス. シロネコが綿あめを持っています。</p> <p>セ. ミケネコが何も持っていません。</p> <p>ソ. シロネコが風船を2個持っています。</p> <p>(お店に並んでいないネコ)</p> <p>風船を1個持っているクロネコとたいやきを1個持っているミケネコが、たいやき屋の近くで話をしています。</p> <p>綿あめを1個と風船を1個持っているシロネコが、たこやき屋の近くを歩いています。</p> <p>リュックサックを背負い、綿あめを1個持っているミケネコがたこ焼き屋の列に向かって歩いています。</p>	
			<p>2. 1. のような問題を作って、友達に出しましょう。</p>	
132	4～5	変更追加	<p>1. の文章を、「次のページのような迷路があります。次の命令カードを使って、ラビちゃんをゴールさせましょう。」に変更した。</p> <p>また、命令カードとして、「1マス進む」「2マス進む」「3マス進む」「右に回る」「左に回る」の5種類すべてを示した。</p>	編集の具体的方針(1)(5)
132	6～7	変更	<p>(1)について、文章のあとにラビちゃんのセリフを入れた。その後、(例)として、ラビちゃんの動きを示した。なお、進み方の例を示した図は、児童の向きと同じ向きにコマを動かせるように配慮し、手前から奥に移動させるようにした。</p> <p>例</p> 	編集の具体的方針(1)



			<p>⋮ 1ます すすむ</p>  <p>みぎに まわる</p>  <p>⋮ 2ます すすむ</p> 	
135	1	変更	<p>5の問題文を次のように変更し、絵を削除した。</p> <p>4人の子供が次のように並んでいます。あとの問いに答えましょう。</p> <p>(前) さやか ゆうた かずき はるか</p>	編集の具体的方針(5)
136	8	変更	<p>9の問題文を「次の形は、(ア)の色板が何枚でできますか。」に変更した。</p>	編集の具体的方針(1)
136	図	変更	<p>11の図において、手で触ってメモリを数えられるよう、メモリの幅を十分にとった。その結果、メモリの数を変更した。また、均一の太さでないものの長さをメモリで読み取ることは難しいため、メモリは裏点で示したが、それぞれの図の上の辺にあたる部分のみ、メモリを1点ずつ表に出し、数えやすくした。</p> <p>ア. アスパラガス (メモリ4個分の長さ)  イ. ネギ (メモリ5個分の長さ)  ウ. トウモロコシ (メモリ3個分の長さ)</p>	編集の具体的方針(1)